

平成30年度景観まちづくりの活動実績について

1. 審議会等の開催

○豊島区景観条例に規定された事項、その他良好な景観形成に関する重要事項を審議。

【豊島区景観審議会】

- ・開催回数 2回（5月、12月）
- ・委員 20名
- ・主な議題：東京都景観計画変更素案への意見、「景観形成ガイドライン（公共空間編）」及び「雑司が谷地域における景観形成ガイドライン（建築物編）」の検討状況の報告、色彩基準適用除外に関する諮問など

【豊島区景観審議会デザイン検討部会】

- ・開催回数 5回（8月、10月、1月、2月、3月）
- ・部会員 6名
- ・主な議題：景観形成ガイドライン（公共空間編）」及び「雑司が谷地域における景観形成ガイドライン（建築物編）」に係る検討、子供向け景観まちづくり講座、豊島景観百選、景観事前協議など

2. ガイドラインの策定

①景観形成ガイドライン（公共空間編）の策定

公共施設が生み出す公共空間に着目し、公共施設の整備等に関する景観形成の基本的な考え方や配慮事項を示し、本ガイドラインが事業の計画・設計にあたって活用されることにより、豊島区らしい良好な景観形成の促進を目指す。

公共施設整備担当者を対象に研修を実施後プロジェクトチームにてガイドラインを作成。

◇ガイドライン作成プロジェクトチーム

公共施設整備担当者（都市計画課、道路整備課、公園緑地課、施設整備課、学校施設課職員）でプロジェクトチームを作り、ガイドラインを検討。

◇研修

- ・第1回 平成30年6月15日 後藤春彦氏 ～景観～
- ・第2回 平成30年6月19日 加藤幸枝氏 ～色彩～
- ・第3回 平成30年7月4日 志村秀明氏 ～建築物～
- ・第4回 平成30年7月30日 篠沢健太氏 ～ランドスケープ・緑化～

◇審議会、部会

- ・平成30年8月9日 第10回豊島区景観審議会デザイン部会
- ・平成30年10月1日 第11回豊島区景観審議会デザイン部会

- ・平成 30 年 12 月 13 日 第 8 回豊島区景観審議会
 - ・平成 31 年 1 月 22 日 第 12 回豊島区景観審議会デザイン部会
 - ・平成 31 年 2 月 19 日 第 13 回豊島区景観審議会デザイン部会
 - ・平成 31 年 3 月 28 日 第 14 回豊島区景観審議会デザイン部会
- ⇒令和元年 7 月 23 日開催予定の第 9 回豊島区景観審議会にて諮問予定

②雑司が谷地域における景観形成ガイドライン（建築物編）の策定

既存の「豊島区景観形成ガイドライン（建築物編）」に、平成 30 年 6 月に施行した景観形成特別地区「雑司が谷地域」に係る部分を追加するため、雑司が谷地域における景観形成ガイドライン（建築物編）を策定。

◇審議会、部会

- ・平成 30 年 12 月 13 日 第 8 回豊島区景観審議会
 - ・平成 31 年 1 月 22 日 第 12 回豊島区景観審議会デザイン部会
 - ・平成 31 年 2 月 19 日 第 13 回豊島区景観審議会デザイン部会
 - ・平成 31 年 3 月 28 日 第 14 回豊島区景観審議会デザイン部会
- ⇒令和元年 7 月 23 日開催予定の第 9 回豊島区景観審議会にて諮問予定

2. 景観条例に基づく事前協議、景観法に基づく行為の届出

○景観形成に影響を及ぼす一定の建築等の行為について、景観計画に適合した内容であるか確認。

	景観事前協議				行為の届出・通知		
	建築物	工作物	開発行為	屋外 広告物	建築物	工作物	開発行為
28 年度	39件	4件	1件	70件	34件	2件	0件
29 年度	38件	1件	2件	77件	35件	2件	3件
30 年度	46件	1件	1件	57件	47件	1件	1件

※屋外広告物は事前協議のみ。

※景観事前協議から行為の届出までは 30 日以上の期間あり。

	景観アドバイザー会議	デザイン検討部会
28 年度	38件	3件
29 年度	38件	5件
30 年度	43件	2件

※デザイン検討部会案件：高さ 4.5m 以上または延べ面積 10,000㎡以上の建築物、区が整備する橋梁。

○平成 30 年度デザイン検討部会案件（2 件）経過報告

①第 10 回デザイン検討部会（平成 30 年 8 月 9 日開催）

豊島区南池袋 1 丁目 [ホテル]

→平成 30 年 9 月 6 日 アドバイザー会議

→令和元年 5 月 8 日 行為の届出

[指摘事項等]

- ・外壁や避難バルコニーの色彩について
 - （部会）アクセントカラーが黒（N2）では暗いのではないか。
 - （事業主）避難バルコニーは外壁の明るいタイル面を引き立たせるためだが、検討する。
 - ⇒（届出）アクセント色 N2 を N3 に変更、ならびに一部についてはアクセント色使用を止め、他外壁同様（タイル貼ブルーグレー5B6/1）とした。

- ・植栽、緑化について
 - （部会）多様なものを植えてほしい。北側店舗横荷捌き横の緑化の検討を。
（アドバイザー）地被類以外の植栽計画、北側の緑化について引き続き検討を。
 - （事業主）樹高 1.5m 程度の中木、低木を植栽予定。緑化については施主の理解了承を得るため、引き続き提案していく。
 - ⇒（届出）店舗脇北側角地の緑化面積増。

- ・後退により隣の建物が見えてしまうことについて
 - （部会）側面が見えて見栄えが悪い。配慮検討を。
 - （事業主）隣の建物に対して措置を講じるのは困難。
 - ⇒（届出）目隠し等設置は天空率の算定上不可の為、隣地建物所有者との協議により、本件工事中に隣地建物所有者側にて修繕改修することとなった。

②第 14 回デザイン検討部会（平成 31 年 3 月 28 日開催）

豊島区西池袋 3 丁目 [共同住宅]

→令和元年 5 月 30 日 アドバイザー会議

3. 啓発事業

【景観啓発連続講座】

○豊島区景観計画の景観形成特別地区の候補地区のひとつである染井地区（駒込および巣鴨の一部）において、地域の景観資源の掘り起こしや景観まちづくりに対する住民意識の向上を目的として連続講座を実施。

- ・対象：区内在住・在勤・在学、そのほか景観まちづくりに関心のある方
- ・開催日時、講演内容、参加人数

第1回 平成30年9月9日(日) 『景観とは何か』 [後藤春彦氏] 25名

第2回 平成30年10月14日(日) 『景観と建築物』 [志村秀明氏] 19名

第3回 平成30年11月11日(日) 『景観とみどり』 [荒井歩氏] 18名

第4回 平成31年1月20日(日) 『景観と色彩』 [加藤幸枝氏] 16名

【豊島景観百選】

○個性ある美しい景観まちづくりの推進を目的に、すばらしい風景、歴史的な建造物、伝統的な祭りなど、地域の景観資源を掘り起こし、新たな魅力づくりにつなげていくための取り組みの一步として、昨年「豊島景観百選アンケート」を実施。

- ・募集期間：平成30年7月1日～12月28日
- ・募集内容
 - ・ゆとりと潤いあるまち並みを創出しているもの
 - ・歴史的、文化的な景観に寄与しているもの
 - ・人々の生活・営みの魅力が感じられるもの
 - ・地域の特性を惹き立てる景観を創出しているもの
 - ・その他良好な景観の形成に寄与していると認められるもの
- ・回答数：103件
- ・結果：平成31年2月より区HPに掲載

【景観まちづくり講演会】

○景観についての理解を深め意識の醸成と高揚を図るため、景観まちづくり講演会を開催。

- ・『景観まちづくり講演会 ～大規模建築物の景観について』
- ・対象：区内在住、在勤、在学、そのほか景観まちづくりに関心のある方
- ・日時：平成30年10月30日(火) 19時～21時
- ・場所：としまセンタースクエア
- ・講演者：中井検裕教授(東京工業大学 環境・社会理工学院)
- ・参加人数：190名